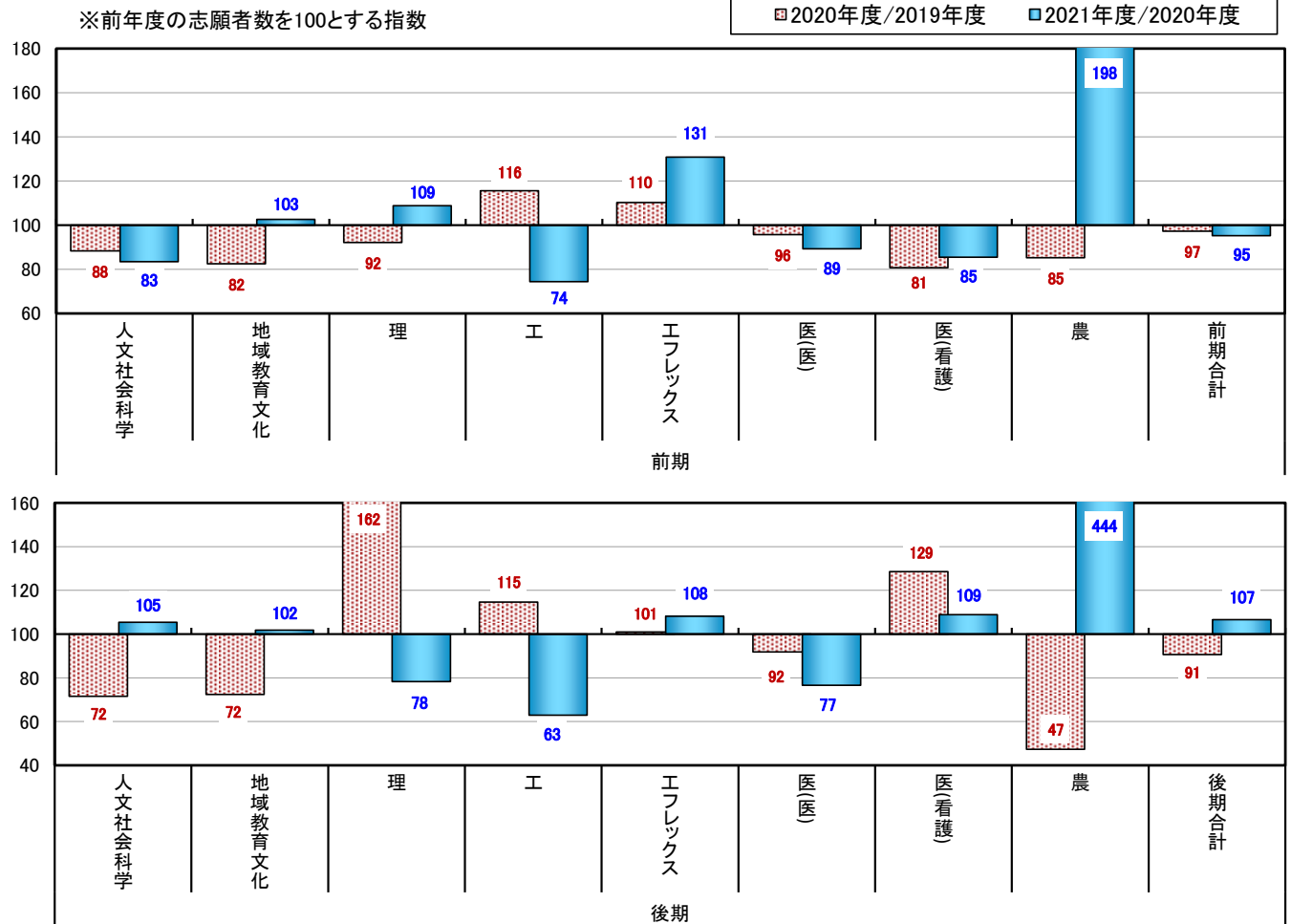


# 2021 年度入試状況分析【国公立大】

山形大：前期はやや減少で改組後4年連続減少、後期はやや増加 前期：-123人 後期：+91人



**入試変更点**

募集人員：医(医)〈前〉…(一般枠)50人、(山形県定着枠)15人→(一般枠)65人、(地域枠)8人  
 理〈前〉…135人→130人  
 共通テスト：人文社会科学(人文社会科学/グローバル・スタディーズ)〈前〉  
 …国+歴公+数2+外+(理 or 理基2)→国+歴公2+数2+外+(理 or 理基2)  
 個別試験：人文社会科学(人文社会科学)〈後〉…外→論  
 地域教育文化(地域教育文化)〈後〉…面→論  
 工〈後〉…なし→論

**COMMENT**

※( )内の数値は志願者数の前年度対比指数  
 大学全体では、前期は123人(95)のやや減少で、2017年度の改組後、翌年度から4年連続減少。エフレックス(131)を除くと(93)のやや減少。後期は91人(107)のやや増加。エフレックス(108)を除くと(106)のやや増加。

〈前期日程〉

- 人文社会科学(83)は、大幅減少で2年連続減少。学科・コース別では、(人文社会科学/グローバル・スタディーズ)(74)、(人文社会科学/人間文化)(76)は大幅減少、(人文社会科学/総合法律・地域公共政策・「経済・マネジメント」)(93)はやや減少。
- 地域教育文化(103)は、前年度大幅減少の反動は小さくやや増加に留まった。学科別・コース別では、(地域教育文化/文化創生)(110)は増加だが、(地域教育文化/児童教育)(96)はやや減少で2年連続減少。
- 理(109)は、2年連続減少の反動で増加。
- 工(74)は、前年度大幅増加の反動で大幅減少。学科・コース別では、(建築・デザイン)(252)は前年度半減近い大幅減少の反動で2.5倍以上の激増。一方で、(化学・バイオ工/バイオ化学工)(48)は前年度大幅増加の反動で半減以下の大幅減少、(高分子・有機材料工)(54)、(情報・エレクトロニクス/電気・電子通信)(63)、(化学・バイオ工/応用化学・化学工)(80)は大幅減少。
- 医(医)(89)は、減少で5年連続減少。募集人員(前年度募集人員対比指数112)は増加したため、志願倍率は4.2倍→3.3倍にダウンとなり競争は緩和された。
- 医(看護)(85)は、2年連続大幅減少。志願倍率は2.7倍→2.3倍にダウン。
- 農(198)は、2年連続大幅減少の反動で2倍近い激増。

〈後期日程〉

- 人文社会科学(105)は、前年度大幅減少の反動は小さくやや増加に留まった。学科・コース別では、(人文社会科学/総合法律・地域公共政策・「経済・マネジメント」)(134)は前年度大幅減少の反動から大幅増加。(人文社会科学/人間文化)(81)は

## 2021 年度入試状況分析【国公立大】

大幅減少で、4年連続減少となり2017年度の改組後最少を更新。

- 地域教育文化(102)**は、前年度大幅減少の反動はなく前年度並。学科別・コース別では、(地域教育文化／文化創生)(131)は前年度大幅減少の反動で大幅増加。一方で、(地域教育文化／児童教育)(85)は大幅減少で2年連続減少。
- 理(78)**は、前年度大幅増加の反動で大幅減少。
- 工(63)**は、前年度大幅増加の反動と個別で論が課されることになったため大幅減少。2017年度の改組後は大幅増減が継続。学科・コース別では、(化学・バイオ工／応用化学・化学工)(132)は大幅増加。一方で、(情報・エレクトロニクス／電気・電子通信)(35)は激減、(情報・エレクトロニクス／情報・知能)(49)、(機械システム)(54)、(化学・バイオ工／バイオ化学工)(63)、(建築・デザイン)(85)は大幅減少。
- 医(医)(77)**は、大幅減少で2年連続減少。
- 医(看護)(109)**は、増加で3年連続増加。志願倍率は18.0倍→19.6倍にアップ。
- 農(444)**は2年連続大幅減少の反動で4倍以上の激増で、2018年度以来志願者数が300人を上回った。志願倍率も3.1倍→13.8倍に大幅アップ。